

2月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km～21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 8 年 2 月 2 日	実施区間	16.0km ～20.0km (左右岸)

水量は減少し、流れは緩やか、 渡橋～新幹線橋脚間 中州付近には、食べ物を求めてダイサギの姿も

ニュースなどでは、「水不足」による影響が各方面で出ていていると報じられています。実際に、矢作川に来てみると、水量は少なく、中洲の姿がくっきりと見える所が、何か所もありました。

渡橋、美矢井橋、新幹線橋脚付近は、その特徴がはっきり表れているところです。

中州にはダイサギの姿がありました。先月も見られたのですが、こうした生き物の姿は、やすらぎを与えてくれます。



① 新幹線橋脚～渡橋 間の中州で
エサを探すダイサギ

小型模型飛行機の 操縦を楽しむ人々 活用される河川敷公園

渡橋付近の右岸には、安城市管轄の河川敷公園があります。この公園に行ってみると、小型飛行機の操縦を楽しむ人が数人いました。

「許可を取って操縦を楽しんでいる」と説明してくれました。模型機は、ヘリコプターやセスナ型など様々です

ベテランの人はびっくりするような技術をもっており、ヘリや飛行機を縦横に操り、大空を舞う機の姿は本物のようでした。



② 小型模型飛行機の操縦を楽しむ愛好家



③上: 小型模型ヘリコプター 右: 中型の模型飛行機 ～「定期的集まり、操縦技術を高めている」と愛好家～